報道機関各位

我孫子市
Abiko city

令和8年11月25日
定例記者会見資料

平和の集い ～我孫子から平和を願う～
アンサンブル・ルミエールによる合唱コンサートを初開催

戦争や原爆の恐ろしさ、平和の大切さを次の世代に継承していくため、我孫子市平和事業推進市民会議と協力し、「平和の集い～我孫子から平和を願う～」を開催します。

今年は、布佐中学校の卒業生による合唱団“アンサンブル・ルミエール”に初めて出演いただき、我孫子市の「平和のうた」を含む全 5 曲を披露していただきます。美しい歌声で平和への願いを会場の皆さんに届けます。

日　時：12月13日（日）午後1時30分～4時45分（開場1時）
場　所：けやきプラザホール
定　員：500人
費　用：無料

第1部　長崎派遣中学生による報告（午後1時40分～）

8月8日～10日に、市内中学校の代表12人が被爆地の長崎を訪れ、戦争や原爆の恐ろしさ、平和の大切さを学びました。長崎で学んだこと・感じたことや平和について考えたことを、スライドを交えながら発表します。



市では、平成17年（戦後60年）から、市内中学校の代表者を被爆地である広島や長崎に派遣しています。これまでに派遣した人数は、延べ 232 人です（今年の派遣中学生を含む）。長崎への派遣は、新型コロナや台風の影響で中止が重なり、令和元年度以来7年ぶりに実現しました。

第2部　あびこ演劇クラブによる劇「夏雲」（午後2時55分～）

あびこ演劇クラブは、 今年3月から活動を開始し、市内で唯一、休日部活動の地域展開に対応した演劇クラブです。小・中学生が中心となり、演劇を通じて表現力や協調性を育みながら、地域の文化活動に積極的に参加しています。子どもたちの熱演をお楽しみください。

【あらすじ】

広島への旅を控えた 4 人の中学生。

出発前、メンバーのひとりは両親から思いがけない家族の秘密を打ち明けられ、より強くなったヒロシマへの想いを胸に街を訪れる。

過去の出来事を忘れることなく、戦争の恐ろしさを現代に語り継いでいく物語。

第3部　アンサンブル・ルミエールによる合唱 「負の歴史を受けとめて」（午後3時55分～）

アンサンブル・ルミエールは、「東日本大震災で被災した布佐のまちに光を灯す」という創立理念のもと、布佐中学校の卒業生によって平成25 年に結成された合唱団です。

アンサンブル・ルミエールの団員の中から、過去に派遣中学生として 2 人が広島や長崎へ派遣されています。2人は原爆の爪痕に触れ、その記憶を後世に伝える使命を胸に刻んでいます。

「過ちは二度と繰り返さない」。派遣中学生だった 2 人の強い思いは、今やアンサンブル・ルミエール全員のものとなって合唱音楽にも反映させています。

〔曲目〕

・初心のうた
・聞こえる
・死んだ男の残したものは
・小さな空
・願いを込めて～PEACE FOREVER～（我孫子市平和のうた）

【問い合わせ】
我孫子市　企画総務部　企画政策課
担当：角田
電話：04-7185-1426

我孫子から平和を願う

平和の集い

2026年12月13日(日)
けやきプラザ開催



第1部
令和8年度
長崎派遣中学生による報告



第2部
あびこ演劇クラブ
による劇



第3部
アンサンブル・ルミエール
による合唱

プログラム

開演　１３時３０分（開場　１３時）

【第１部】　１３時４０分～
　長崎派遣中学生による報告

【第２部】　１４時５５分～
　あびこ演劇クラブによる劇　『夏雲』

【第３部】　１５時５５分～
　アンサンブル・ルミエールによる合唱
　『負の歴史を受けとめて』

★初心のうた
★聞こえる
★死んだ男の残したものは
★小さな空
★願いを込めて～PEACE　FOREVER～

アクセス



千葉県我孫子市本町３丁目１の２
けやきプラザ２階ふれあいホール

お問い合わせ

我孫子市企画政策課

☎04-7185-1426

〔主催〕
我孫子市・我孫子市平和事業推進市民会議